

	学校だより No.8	令和元年 7月16日発行 佐世保市立皆瀬小学校 文責 校長 石橋 直 連絡先 49-2039
学校教育目標	「からだを鍛え、知を磨き し、いつも誰にでも思いやりを持ち ぜんりよくで努力し、伸びていく子ども」 の育成を目指して	

ワクワク、ドキドキ、夏休み!! ～ 何をする!? 何ができる!? ～



充実の前期前半の教育活動を終え、いよいよ土曜日から長期にわたる夏休みに入ります。夏休みといっても前期の途中であるので、通知表は発行しません。佐世保市は2学期制ですので、4月からの学習を生かして、この夏休みは自分で目標を立て、自分で計画をし、学習の方法や内容を工夫しながら一人学びに挑戦をします。毎年、夏休み明けの作品展には、理科の自由研究や図画工作類、習字や手芸作品など多彩な作品が、体育館いっぱいに展示されています。自分で工夫し苦労した学習の成果を9月からの前期後半の学習に生かし、前期のまとめとして10月に通知表を一人一人に手渡しています。

未来に生きるこれからの子どもたちに必要なものは、想像力（イマジネーション）と創造力（クリエイション）だと思っています。学校で学んだことをもとに、自分自身で試したり、自由な発想で取り組んだり、何か新しいものを生み出したりとワクワクドキドキする夏休みを過ごしてほしいと願っているところです。

そのために、必要なもの

その1 夏の厳しい暑さに負けない体力

- 規則正しい生活をする
- ラジオ体操に参加したり、自分で体を動かしたりする
- 暴飲暴食をせず、適度な水分を補給する

その2 自分できめたことをやり遂げる耐力

- 毎日必ず勉強する
- ゲームやインターネットは時間を守ってする
- 家の手伝いや自分の部屋の掃除をする
- 家族や近所の方にあいさつをする

読書のススメ

“夏の暑さに負けない体力を”と書きましたが、去年は「命に危険が及ぶような猛暑」が話題になり、学校へのクーラー設置にもつながりました。今年も大変な猛暑が予想されます。その時は、クーラーの効いた室内で読書をすることを勧めます。最近の学力テストでは、特に読み取る力の不足が指摘されています。長い文章を集中して読む力やある程度の速読力が、子どもたちに必要です。夏休み中は、時間を有効に使って、良い本にたくさん出会えますよう励ましをお願いします。



